

ふるさとを知り、学び 心のよりどころに

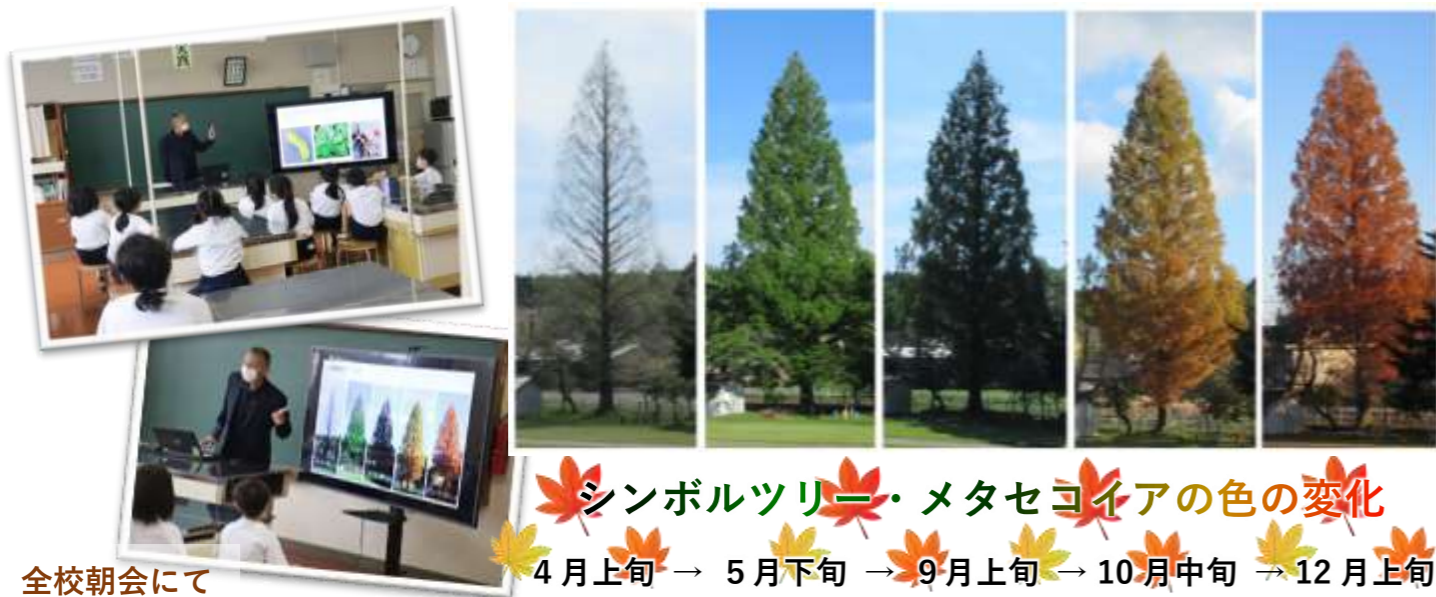
校長 井手 健

11月になってだんだんと寒くなり、秋の深まりを感じるこの頃です。学校にあるたくさんの種類の樹木も、それに合わせて変化を見せています。先日の全校朝会で、秋の学校の樹木について、葉の色の変化、実やタネの形などについて話をしました。学校のシンボルツリー・メタセコイアは、毎日のように見えていますが、葉の色が黄緑から茶色へと変化していきます。これを並べた写真を見せると、気が付かなかったと、とても驚いていました。自然の様子に関心をもってよく見ていると、いろいろなことに気付き、よさを味わうことができることを話しました。

話は変わりますが、私が若い頃に外国の人と話をすることがあり、鹿児島県のよさについて尋ねられました。しかし、住んでいる鹿児島なのに、そのよさがすぐには思いつきませんでした。その経験から、ほかの地方や県・外国について知ったり理解したりするためにも、自分の住んでいるところについての理解を深めることが大切であることを学びました。

子どもたちは、自分の生まれ育った場所でたくさんの経験をする中で、そのことが思い出となり理解の基礎となります。そして、大きくなって社会に出た時に、きっと判断の基準や心のよりどころ（ふるさと）になると考えています。

安良小の学校経営のキーワードは「つながる」です。子どもたちは、他校の同級生とインターネットでつながり一緒に授業をしています。地域の方々とは、運動会で楽しい時間を過ごしたり、校区が花いっぱいになるように花苗を配ったりしています。先日の学習発表会では、学校内のことや校区のこと、山ヶ野金山と安良神社の歴史について調べたことの発表もありました。子どもたちは、様々な「つながる」活動を通して、地域を知りそのよさを学んでいます。これらの経験が、子どもたち一人一人の心のよりどころとなることを願っています。



シンボルツリー・メタセコイアの色の変化

4月上旬 → 5月下旬 → 9月上旬 → 10月中旬 → 12月上旬

全校朝会にて

10・11月 Topics 読書旬間



10月は読書月間。読書の楽しさを味わってもらおうと、様々な取組を行いました。「おすすめの本の紹介カード」や「担任以外の職員による読み聞かせ」、献立にある食べものにちなんだ本を紹介する「コラボ給食」。新たな取組として、読書1冊ごとにインクの形をしたカードを貼っていく「読書でスプラトゥーン」。これは子どもたちに大人気で、読書意欲がとても高まりました。

そして9年目となった、「かもろ親子読書会『*Hana Hana*』」によるお話会。これらの取組で、子どもたちの読書意欲が高まり、10月の貸出冊数の平均は、日頃の倍以上の33冊にもなりました。たくさんの本に出会うことができました。

安良へいらっしやい・学習発表会

県民週間期間中、たくさんの方々が学校に来てくださいました。「子供たちの笑顔に元気をもらった」といううれしい声が聞かれました。学習発表会も盛り上がりました。



▲1・2年生 劇「大きなかぶ」

▶3・4年生 研究発表 「安良の果てまで 行ってQ」

▲6年生 音読劇「柿山伏」

◀5年生 「山ヶ野金山と安良神社」の歴史

緑の風 コーナー



第2回安良小フラワーフォトコンテストは、県民週間・学習発表会に合わせて実施しました。今回は、全児童が作品を応募し、投票者数は75名と第1回目よりも大きなコンテストとなりました。

結果は、安良小ブログにて公開します。



おめでとう!!

県児童生徒作文コンクール (県特選) 4年 さん

「元太新聞で伝えたい」



12月の行事予定

- 1日(木)～ 校内人権旬間
- 2日(金) 授業参観・学校保健委員会・学級PTA 家庭教育学級(クリスマスリースづくり)
- 10日(土) 土曜授業 プログラミング体験学習3～6年生 家庭教育学級(門松づくり)
- 13日(火) 第2回学校評議員会
- 23日(金) 終業式

